

【9月29日(水)】放射線障害防止中央協議会(放中協)が開催する 令和3年度(秋期)「放射線安全管理研修会」のお知らせ！！

開催テーマ「放射線安全管理と放射線安全文化の醸成を目指して」

- 放射線障害防止中央協議会（放中協）は、放射線安全管理に係る情報提供と放射線安全文化の醸成を目的に、放射線安全管理研修会を「会場集合型」及び「同時オンライン配信（ZOOM（Webiner）」）のハイブリッド形式で開催します。
- 本研修会は、第一線で活躍する様々な分野における専門家を講師に迎え、時宜を得た講演を受講することができる貴重な機会であり、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様並びに放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできるプログラム内容で企画しました。
- 受講者が日本診療放射線技師会（JART）会員の方は「学術研修カウント」が付与されます。ご希望の方は、会員番号（ ）を記入してお申込み下さい。参加費は会員資格で受講可能です。
- 関係各位には、本研修会に奮ってご参加頂けますようご案内を申し上げます。

開催日時	令和3年9月29日（水）開演10時00分～終演16時30分
東京会場	アルカディア市ヶ谷（私学会館）6階霧島
開催形式	会場集合型研修会＋同時オンライン配信のハイブリッド形式
主催 共催・協賛	主催：放射線障害防止中央協議会／共催：（公財）原子力安全技術センター 協賛：（公社）日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会 協賛：（公社）日本診療放射線技師会、（一社）日本画像医療システム工業会
受講料	<input type="checkbox"/> 会場集合型視聴：一般10,000円、会員8,000円（テキスト代含む） <input type="checkbox"/> 同時オンライン聴講：上記金額と同じ（テキストの電子データ送信）
応募人数	会場受講 会場応募制限人数（80名）＋同時オンライン配信（250名）
受付開始中	★WEB申込 https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/index.html ★放中協ホームページ http://www.houchukyo.org/
受講申込締切り	<input type="checkbox"/> 会場受講：受講申込先着80名になり次第締切ります。 <input type="checkbox"/> 同時オンライン受講(250名)令和3年9月22日締切(キャッシュカード決済)
ご感想・ご意見	研修会では、各講演後、約5分間の質疑時間を設けております。 (WEB オンライン配信での質問はチャットで受け付けます。) 研修会終了後にアンケート提出のご協力をお願いしております。
個人情報取扱い	個人情報は研修会開催関係以外には使用致しません。
お問合せ先	「イベントペイ受講受付」及び「同時オンライン視聴受付」については 株式会社コンパス 電話 03-5840-6131・FAX03-5840-6130 E-mail houchukyo-support@compass-tokyo.jp
研修会主催者	放射線障害防止中央協議会（放中協）東京都文京区白山5丁目3-101 放中協メールアドレス： houchukyo@siren.ocn.ne.jp 放中協ホームページ URL： http://www.houchukyo.org/

プログラム概要

10:00 ～ 10:05	開会の 挨拶	放射線障害防止中央協議会 会長 畑澤 順
10:05 ～ 10:50	演題Ⅰ	「最近の放射線安全規制の動向」 原子力規制庁長官官房放射線防護グループ 放射線規制部門担当官
休憩 10分		
11:00 ～ 12:00	演題Ⅱ	「素粒子ミュオンの非破壊元素分析への応用 －歴史資料から隕石まで－」 講師 久保 謙哉 先生 国際基督教大学 教養学部アーツ・サイエンス学科 教授
昼休み (60分) 12:00 ～ 13:00		
13:00 ～ 14:00	演題Ⅲ	「生活環境放射線 (国民線量の算定) 第3版 －その改訂のポイント－」 講師 米原 英典 先生 公益財団法人原子力安全研究協会 主任研究員
休憩 15分		
14:15 ～ 15:15	演題Ⅳ	「放射線治療最近の進歩と放射線管理」 講師 野寄 美和子 先生 獨協医科大学特任教授、 獨協医科大学埼玉医療センター 放射線治療センター長
休憩 15分		
15:30 ～ 16:30	演題Ⅴ	特別講演 「福島原発事故から10年－復興がなぜ進まないか－」 講師 田中 俊一 先生 原子力規制委員会 初代委員長
(注)都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので予めご了承下さい		